

美浜創生総合戦略の計画期間延長について

1. 美浜創生総合戦略の計画期間延長についての方針

本町人口の現状分析と中長期の推計を明らかにした「美浜町人口ビジョン」に基づき、人口減少対策に町をあげて取り組むための方針を示した美浜創生総合戦略（以下、「総合戦略」という。）は、令和元年度で5年間の計画期間が終了するが、今年度から来年度にかけて策定を行う町の最上位計画である「第五次美浜町総合振興計画（後期基本計画）」（以下、「総合振興計画」という。）と整合性を確保し、一体的に検討するため、現計画を1年延長し振興計画（後期基本計画）の策定期間と合わせて「第2期美浜創生総合戦略」（以下、「第2期総合戦略」）を策定する。

2. 計画期間の延長

〔現行〕 平成27年度～令和元年度（5年間）

〔延長後〕 平成27年度～令和2年度（6年間）

3. 延長に伴う数値目標・KPIの設定

計画期間1年延長に伴う数値目標及びKPIの設定は下記のとおりとする。

(1) 「5年間の累計値」を目標としているもの

ア) 既に達成済みのもの

- ・総合振興計画（前期基本計画）において、令和2年度までの具体的な指標・目標を用いている数値目標・KPIについては、総合振興計画の目標値に合わせる。
- ・それ以外の数値目標・KPIについては、令和2年度までの数値目標・KPIを新たに設定する。

イ) 未達成のもの

- ・総合振興計画（前期基本計画）における令和2年度までの具体的な指標・目標を用いている数値目標・KPIについては、総合振興計画の目標値に合わせる。
- ・それ以外の数値目標・KPIについては、目標値を据え置き、目標年次を1年延長する。

(2) 「単年度の数値」を目標としているもの（達成済、未達成によらず）

- ・総合振興計画（前期基本計画）における令和2年度までの具体的な指標・目標を用いている数値目標・KPIについては、総合振興計画の目標値に合わせる。
- ・それ以外の数値目標・KPIについては、目標値を据え置き、目標年次を1年延長する。

※数値目標・KPIについては、第2期総合戦略を策定する際に全面的に見直しを行う。

※令和2年度終了時点で「美浜創生総合戦略会議」にて効果検証を行う。

4. 新たな施策の追加

(1) 新たな施策を追加する背景

これまで、定住と交流の促進に取り組み、一定の成果を上げているが、直近5年間の平均では、毎年50人程度の社会減となっており、町や集落では担い手不足が表面化している。

一方で、本町に愛着や親しみがあるものの、様々な事情により町外に在住する方々もいることから、本町出身者や本町に縁のある方々など、町外に住みながらも本町を応援していただける方々を「応援人口」に位置づけ、定住人口と応援人口が協働する新たなまちづくりを進める。

(2) 追加する施策の概要

基本目標2 美浜町の希望を繋ぐ「ひと」の流れを構築

2-2) 都市部の若者等との交流促進

地域課題の解決に向けた応援人口（関係人口）の創出・拡大	
内 容	担 当
<p>本町出身者や本町に縁のある方々など、町外に住みながらも本町を応援していただける方々を「応援人口」として登録し、町外在住の方々が、美浜町の様々な活動に参加しやすい仕組みづくりを進めます。</p> <p>また、特に若者の流出が大きいことを踏まえ、町外在住の若者が本町の魅力を感じる機会を設けるとともに、応援人口への登録、まちづくりへの参加を促進します。</p>	まちづくり推進課

(3) 追加する施策の数値目標（重要業績評価指標：KPI）

重要業績評価指標（KPI）	単位	基準値 (直近調査)	目標値 (令和2年度)	目標指標の測定あるいは取得の方法
応援人口として登録された人数	人	0	15	応援制度で応援人口として登録された人の実績

5. 今後のスケジュール

	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7
総合振興計画	(前期計画)			後期計画策定作業			(後期計画)				
美浜創生総合戦略	(第1期計画)				(延長)		(第2期計画)				
	H27～R1 取組検証				R2 取組検証		毎年度効果検証				